



## 12月の園だより



学校法人 志賀学園  
平第一幼稚園  
令和4年11月30日

シクラメン、ポインセチア等冬の花が花屋さんの店頭を飾り、冬本番が近付いてきているのを感じます。

園では、12月11日の生活発表会に向けて、ダンスや音楽劇、言語劇等の練習が盛んに行われています。

28日、29日、30日には、園内リハーサルが行われました。

ダンスや音楽劇の振付を覚え、先生と一緒に楽しむ、ちゅうりっぷ、たんぼぼ、もも、ばら、すみれ組の子どもたち、言語劇の台詞を覚え、ナレーションや小道具作りなども自分たちで行い、ストーリーを進めているさくら組の子どもたち。みんな張り切っています。

ちゅうりっぷ、たんぼぼ、もも組の子どもたちは初めての行事ですね。先生の手作りのかわいい衣装を身につけて踊りますので保護者の皆様、どうぞ楽しみにしてください。

ばら、すみれ、さくら組の子どもたちが当日着用する衣装は、ハンドメイドクラブのお母様方にご協力いただきました衣装もあります。

生活発表会は、年間行事の中でも一大イベントです。今年もコロナ禍の対応を考慮し3密を避ける為に各ご家庭3名までの参加と限定させて頂きました。当日は、マスクの着用、検温、手指消毒のご協力、よろしくお願いします。

当園では、12月16日にもちつきを行います。

もちつきは子どもたちに日本の伝統文化を伝える良い機会です。子どもたちは、蒸したもち米を臼と杵でついて、こねて、かえす一連の動作から餅ができるという不思議な変化をみることができます。そして、あんこ餅や、納豆餅、お雑煮を食べて味わうことで、米が育って餅になるまでを五感で感じることができます。このような体験の積み重ねが、子どもの育ちを助長します。

さて、12月22日は、冬至です。冬至は二十四節気の一つで、一年で最も夜の時間が長く、昼の時間が短い日です。この日を境に少しずつ昼の時間が長くなっていきます。冬至の日にカボチャを食べたり、柚子湯に入ったりすると風邪をひきにくくなると言われています。カボチャはビタミンEやカロチンが豊富で免疫力を強化します。昔は野菜が少なくなる冬の時期に栄養をとるため、夏に収穫したカボチャを冬まで取っておいて食べたそうです。先人の知恵ですね。

そして、12月31日は大晦日です。大晦日は、家族全員が集まり、一年の無事を感謝し、共に祝いながら家族団らんの時間を過ごすときです。家族でゆっくり新しい年を迎える準備をしながら絆を深める機会にして下さいね。

家族お揃いで新しい年をお迎えし、3学期の始業式には元気に登園して下さい。

吉竹 芳江